

## 枚方市野外活動センター指定候補者選定結果について

枚方市野外活動センター指定候補者の選定について、枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会に諮り、慎重に調査・審議した結果、下記の通り指定候補者の選定を行いました。

今回選定を行った指定候補者については、指定候補者を指定管理者とする議案を市議会へ上程し、可決された場合、平成18年4月1日から3年間、当該施設の管理運営を行うこととなります。

### 記

#### 1. 指定候補者となる団体

所在地	枚方市渚西3丁目26番10号
団体名称	財団法人 枚方体育協会
代表者の氏名	会長 佐野 修

#### 2. 応募状況

(1)申請団体数 2団体

(2)募集期間 平成17年8月1日から平成17年8月29日

#### 3. 選定委員会開催日

第1回 9月1日(木) 第2回 9月28日(水) 第3回 11月7日(月)

#### 4. 選定の概況について

公募により指定管理者の募集を行い、委員7人(外部4人、市職員3人)で構成する枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会に諮り、審議を行いました。

申請団体については、申請者の資格として掲げた「申請時において、3年以上、団体として本施設と同規模ないしそれ以上の施設の管理運営事業の実績を有していること」等指定候補者としての条件を全て満たしており、提案内容についても事業計画書記載内容等で選定基準等の確認事項水準を満たしていることを確認しました。

評価については、「事業計画に関する内容審査」評価点及び「委託料の額」評価点をそれぞれ100点満点で行い、その後評価点を合算する総合評価方式で行うこととし、「事業計画に関する内容審査」評価点に5割、「委託料の額」評価点を5割の配点としました。

選定委員会は、本施設が枚方市における野外活動のための貴重な資源であり、今回提案された指定申請書記載内容の確実な履行を強く望む声があったことから、選定委員会において示された要望事項を答申書に盛り込むこととし、総合評価点が1位となった財団法人 枚方体育協会を指定候補者として選定しました。

#### 5. 総合評価点

申請団体名称	事業計画に関する 内容審査(A)	委託料の額 (B)	総合評価点 (A)+(B)	順位
財団法人 大阪府青少年活動財団	41.21 / 50	37.60 / 50	78.81 / 100	2
財団法人 枚方体育協会	30.97 / 50	50 / 50	80.97 / 100	1

#### 6. 参考(提案委託料の額)

134,990,000円(3年度合計額)

## 第1回 枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会 会議概要

開催日時	平成17年9月1日(木) 9時50分～12時00分
開催場所	市民体育館2階 会議室
出席者	枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会 委員7人 事務局:行政改革部 施設所管課:スポーツ振興課

### 【開 会】

事務局は、委員7人全員の委員が出席していることを確認し、出席委員に対して当委員会の設立趣旨及び設立の根拠となる条文等を説明した後、委員会の成立を報告した。

### 応募状況、基礎審査について

本施設所管課であるスポーツ振興課より応募状況、基礎審査について報告を行った。

- ・申請書の請求団体数 9団体
- ・申請団体数 2団体
- ・受付時基礎審査による申請書不受理団体数 1団体

### 【案 件】

#### 会長、副会長の選任について

委員7人による互選により、会長、副会長を選出した。

#### 委員会の公開・一部非公開・非公開の決定について

会長は事務局に対し、「委員会の公開、一部非公開、非公開の決定」について説明を求め、事務局は本市における審議会等の会議に関する指針(平成11年7月2日通達第8号)及び枚方市情報公開条例(平成9年条例第67号)を、資料として示した後、

本委員会が市長の附属機関として位置づけられているものであること

本委員会を公開することによって公正・円滑な審議が著しく阻害される可能性があること。

公開・非公開の決定は、事前に会長が会議に諮った後に決定すること

以上3点を説明し、委員会の会議については非公開とし、会議概要は原則的に公開するが、当該団体経営内容に関わる事業情報等については、枚方市情報公開条例に基づき非公開とする、「一部非公開」としたい旨を委員に諮り、全会一致で了承された。

#### 指定管理者制度に関わる基本方針について

事務局は「指定管理者制度に係る基本方針」を以下の要点にまとめて説明した。

地方自治法第244条の2関係の改正

指定管理者制度の目的及び制度導入の観点

指定管理者選定の方法

指定管理の期間

利用料金制度・承認料金制度の導入について

指定管理者制度の導入に係る平成17年度の取り組み経過

## 管理運営事業の概要、募集要項、基本仕様書について

スポーツ振興課は、枚方市野外活動センター管理運営事業等を施設の設置目的等に則して効率的且つ効果的に達成するため、また市民サービス向上の観点等から必要とされる各業務の詳細、市として達成すべき業務の範囲、内容等について各資料に基づき委員会へ説明を行った。

## 選定基準等について

事務局は、スポーツ振興課からの選定基準に関する具体的な説明の前に指定候補者選定方法の基本的な考え方として、「事業計画の内容審査」評価点及び「委託料の額」評価点をそれぞれ100点満点で行い、その後評価点を合算する「総合評価方式」とすること、また、募集要項で示した確認事項のうち特に重要と判断される「重要確認事項」については選定委員会の採点・合議により確認事項水準を満たしていない場合は、「失格」とすることとしたい旨選定委員会に諮った。採点方法については全会一致で了承された。

スポーツ振興課は、募集要項で示した確認事項に対する申請団体提案内容の該当部分に関する説明並びに、「重要確認事項」の設定、その設定理由について説明を行った。

### 【重要確認事項】

サービスの向上を図るための具体的な方法示されているか。  
【利用者への対応等サービス向上に関する計画】

(設定理由)

質の高い管理運営サービスを継続的に提供し、利用者の利便性向上を図ることが特に重要な事項であると考えられるため

利用者の増を図るための具体的な手法  
【施設の利用の向上に関する計画】

(設定理由)

リニールオープン以降、利用者数が伸び悩んでおり利用者増を図ることが特に重要な事項であると考えられるため

スポーツ振興課は、「重要確認事項の2項目については、両申請団体ともに確認事項を満たした提案内容であることから失格とならないと考えている」との説明を行い、全会一致で了承された。

### プレゼンテーション【実施方法について】

事務局は、申請団体からのプレゼンテーションの時間を10分以内とし、プレゼンテーションソフト・ビデオ等の映像資料や追加資料の配布を一切認めず、当初に提出された事業計画書、収支予算書等に基づく口頭説明によるものに限定し、委員からの質疑時間を10分程度としたい旨を委員会に諮り、全会一致で了承された。

### 施設現地視察【実施方法について】

事務局は、枚方市野外活動センター現地視察については、9月8日に開催される第2回枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定委員会の開会前に実施する旨選定委員会に諮り、了承された。

## 第2回 枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会 会議概要

開催日時	平成17年9月28日(水)14時00分～16時10分
開催場所	市役所別館4階 特別会議室
出席者	枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会 委員7人 事務局:行政改革部 施設所管課:スポーツ振興課

### 施設現地視察について

枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会委員は、9月8日開催第2回枚方市立総合スポーツセンター指定管理者選定委員会の開会前に、公用車に分乗して現地に赴き、視察を行った。

### 【開 会】

事務局は、委員7人全員の出席を確認し、出席委員に対して委員会の成立を報告した。

### 【案 件】

#### プレゼンテーション

申請団体は、申請書受付順に事業計画書・収支予算書等に基づき自らが提案する事業内容等について、選定委員会に対し説明を行った。その後、委員との間で以下のとおり質疑応答がなされた。

#### [申請団体1]

委員より、「貴団体の同規模施設の管理運営体制について教えて欲しい。また、本施設が抱える道路事情などの特殊要因についてどのように考えているのか」との質問があり、これに対して申請団体は、「同規模施設の管理運営体制は、常勤職員2名、嘱託職員1名、臨時職員2名の計5名体制である。また、野外活動センターという施設はもともと交通の便が悪いところにあるものなので、道路事情を含む立地条件等については特に問題であるとは考えていない。来館者により良いサービスを提供できるようプログラムを充実させていきたい」と回答した。

委員より、「事業計画書に記載された HRT プログラム(ハートプログラム)とはどういうものなのか」との質問があり、これに対して申請団体は、「HRT プログラムとは、Human Relation Training プログラムの略称である。青少年の社会性を促進・育成するためのゲーム的な要素を取り入れた体験学習プログラムで、アウトドアスクール事業のプログラムの1つとして活用してきた。アウトドアスクール事業全体で平成16年度には約17,000人の参加者があった」と回答した。

委員より、「ステラホールの天体望遠鏡を活用した利用率向上を図る具体的な方策はあるか」との質問があり、これに対して申請団体は、「現在運営している施設に同規模の天体望遠鏡があり、指導員を配置し、ナイトプログラムと組み合わせ事業を実施することにより年間約2,500人程度の利用がある。本施設においても、四季折々の星座を天体望遠鏡で観測するプログラム等を企画し、利用者増を図っていきたい」と回答した。

[申請団体2]

委員より、「利用者増を図るための具体的な方策はあるか。また収支予算書の中で人件費削減が提案されているが、現在と変更された内容は何か」との質問があり、これに対して申請団体は、「利用者減については、学校キャンプの利用が減少しているためである。魅力あるプログラムを作り、学校キャンプ等利用拡大を図る。また、現在は天体望遠鏡利用を宿泊者にのみ限定しているが、今後は日帰りの利用者にも開放していきたい。人件費削減については夜間管理職員の直接雇用により負担金等が削減されたことによるものである」と回答した。

委員より、「個人情報の取り扱いに関する教育の実践状況についても教えてほしい」との質問が出され、これに対して申請団体は、「個人情報の取り扱いに関する教育については、情報公開規程に基づく教育を行っているところであるが、更に周知徹底を図る」と回答した。

委員より、「本施設を魅力的な施設とするために、他自治体の類似施設を参考とした取り組みが必要であると考えますが、利用者数の数値目標は何人か」との質問があり、これに対して申請団体は、「本施設を魅力的な施設とするために、これまで子供や家族、高齢者を対象とした事業をそれぞれ実施してきたものを一元化し、枚方市自然学校(かわせみ自然塾)として開校したいと考えている。また、利用者数の目標人数については、現状の1,000人増の16,000人を目標としたい」と回答した。

採点について

事務局は、第1回選定委員会において了承された7人の委員それぞれが採点したものを集計して「事業計画に関する内容審査」評価点を算出することを説明した。

また、「委託料の額」評価点については、得点化計算式に基づき1位の評価点となった団体が「事業計画に関する内容審査」で満点の評価を得ない限り、提案委託料の額が1位の団体より1割・2割・3割高いという団体についても、「事業計画に関する内容審査」で非常に高い評価を得た場合は、総合評価点で1位となれる可能性があることを説明し、「内容審査」評価点及び「委託料の額」評価点を合算し採点表集計として第3回選定委員会で示していきたい旨報告を行った。

### 第3回 枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会 会議概要

開催日時	平成17年11月7日(月) 13時55分～15時35分
開催場所	市役所別館4階 特別会議室
出席者	枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会 委員7人 事務局:行政改革部

#### 【開 会】

事務局は、委員7人全員の出席を確認し、出席委員に対して委員会の成立を報告した。

#### 【案 件】

##### 合議

事務局は、7人の委員の採点を集計し、「事業計画に関する内容審査」評価点を算出した。

「委託料の額」評価点については、指定期間内における提案委託料合計額の最も低い額を提案した財団法人枚方体育協会に100点を付与し、財団法人大阪府青少年活動財団については、財団法人枚方体育協会提案委託料合計額を基準として、委託料の得点化計算式に基づき「委託料の額」評価点を減点することにより評価点算出を行い、「事業計画に関する内容審査」評価点及び「委託料の額」評価点それぞれに50%を乗じた上で合算する「総合評価方式」で集計した総合評価点を選定委員会に報告した。

結果については下記のとおりである。

##### (1)総合評価点

申請団体名称	事業計画に関する 内容審査(A)	委託料の額 (B)	総合評価点 (A) + (B)	順位
財団法人大阪府青少年活動財団	41.21 / 50	37.60 / 50	78.81 / 100	2
財団法人 枚方体育協会	30.97 / 50	50 / 50	80.97 / 100	1

##### (2)提案委託料の額

申請団体名称	平成18年度	平成19年度	平成20年度	3年度合計額
財団法人大阪府青少年活動財団	56,649,053円	56,164,347円	55,665,511円	168,478,911円
財団法人 枚方体育協会	45,005,000円	44,925,000円	45,060,000円	134,990,000円

財団法人枚方体育協会の提案内容については、募集要項等で明示した確認事項を満たしていることを確認しているところであるが、委員より、「総合評価点で1位となった財団法人枚方体育協会が、枚方市野外活動センターの現状を踏まえ本施設が枚方市における野外活動のための貴重な資源であることを認識し、また今回提案された指定申請書記載内容を確実に履行することが強く求められると思うので、答申書に要望事項を附すこととしてはどうか」との提案がなされ、このことについて枚方市野外活動センター指定管理者選定委員会7人の多数決により合議された。

その結果、選定委員会において示された要望事項を答申書に盛り込むこととし、総合評価点が1位となった財団法人枚方体育協会を指定候補者として選定した。

指定候補者への要望事項

本施設は本市における野外活動のための貴重な資源であり、その利用率の向上及び活性化が強く求められるので、特に次の点について十分留意されたい。

指定申請書に記載している内容を確実に履行すること

本施設の利用率の向上及び活性化に向け最大限の努力をすること

[15:35終了]